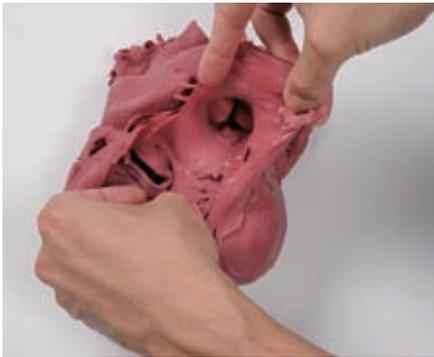


「我々の使命は何か?」「強みとは何か?」「お客様に提供できる最大の価値とは何か?」を常に考え、ものづくりに取り組んでいます。特に開発工程の短縮化、いわゆる「時短」という価値をお客様に買ってもらいたいという意識を社員全員が持ち、世界最速の開発支援企業を目指しています。



リアルな心臓シュミレーター

本年8月1日で創業11年目を迎えた(株)クロスエフェクトは、自動車、医療機器、家電、アミューズメント、産業機械、大学研究機関等の幅広い分野からの分散受注による「光造形」による開発試作を手掛けています。竹田社長は、ドロッカーマネジメントを経営に生かし、

期待を超える試作品をどこよりも速く提供する

数年前、(独)国立循環器病研究センターの医師から「心臓疾患の子どもたちの命を救うために技術力を生かしてほしい」との問い合わせがあり、患者さんのCTデータを元に、精密な軟質素材の心臓シュミレーターが開発されました。これにより、心臓の立体構造を正確に把握し、術前の執刀医によるシュミュレーションが可能となるなど、手術成功率の向上に貢献しています。開発スピードを上げ、「救える命を救いたい」というミッションは、ドロッカーの言う「予期せぬ顧客がイノベーションにつながった実例です。この開発を契機に、現在は、(株)クロスメディカルを立ち上げ、「拍動型心臓シュミレーター」の開発など、新しいかたちで医療現場に役立っています。今回の会員訪問で、山元部長は臓器の模型を手にとり、細部に亘るリアルな再現力に感銘を受けるとともに、クライアントとの綿密な交わりを大切に、知恵を使った「日本に残るものづくり」に挑戦し続ける、まさしく竹田社長の経営者としてのハート(心臓)を感じることができました。

子どもたちの命を救いたい



肝臓シュミレーターを持つ山元部長(左)と、心臓シュミレーターを持つ竹田社長(右)

こんにちは!  
〇〇部会です

部会長の部会員訪問  
一般工業部会編

光造形の  
世界最速試作

株式会社クロスエフェクト

会員との“つながり”拡充を目的に、本所の12部会の部会長が部会員の皆さまを訪問いたしております。今回は、一般工業部会の山元康裕部会長が、(株)クロスエフェクトを訪問し、竹田正俊社長にお話を伺いました。

## 一般工業部会のご紹介

〈部 会 長〉 山元 康裕 (関西電力株式会社京都支店 支店長)  
〈部会員数〉 287件 (平成24年7月24日)

部会員数は300社弱。決して大きな部会とはいえませんが、とてもアットホームな部会です。知恵とネットワーク力を活かし、これからも部会員同士の交流や他部会との異業種交流、また「会議所ならでは!」といえる事業を展開していきますので、是非ご参加ください。

### 【一般工業部会の年間事業予定】

6月13日 部会講演会  
11月6日 視察見学会  
2月 新年会 など

### 【お問合せ】

一般工業部会事務局  
(京都商工会議所 企画総務部)  
T E L : 075-212-212-6407  
E-mail : soumu@kyo.or.jp